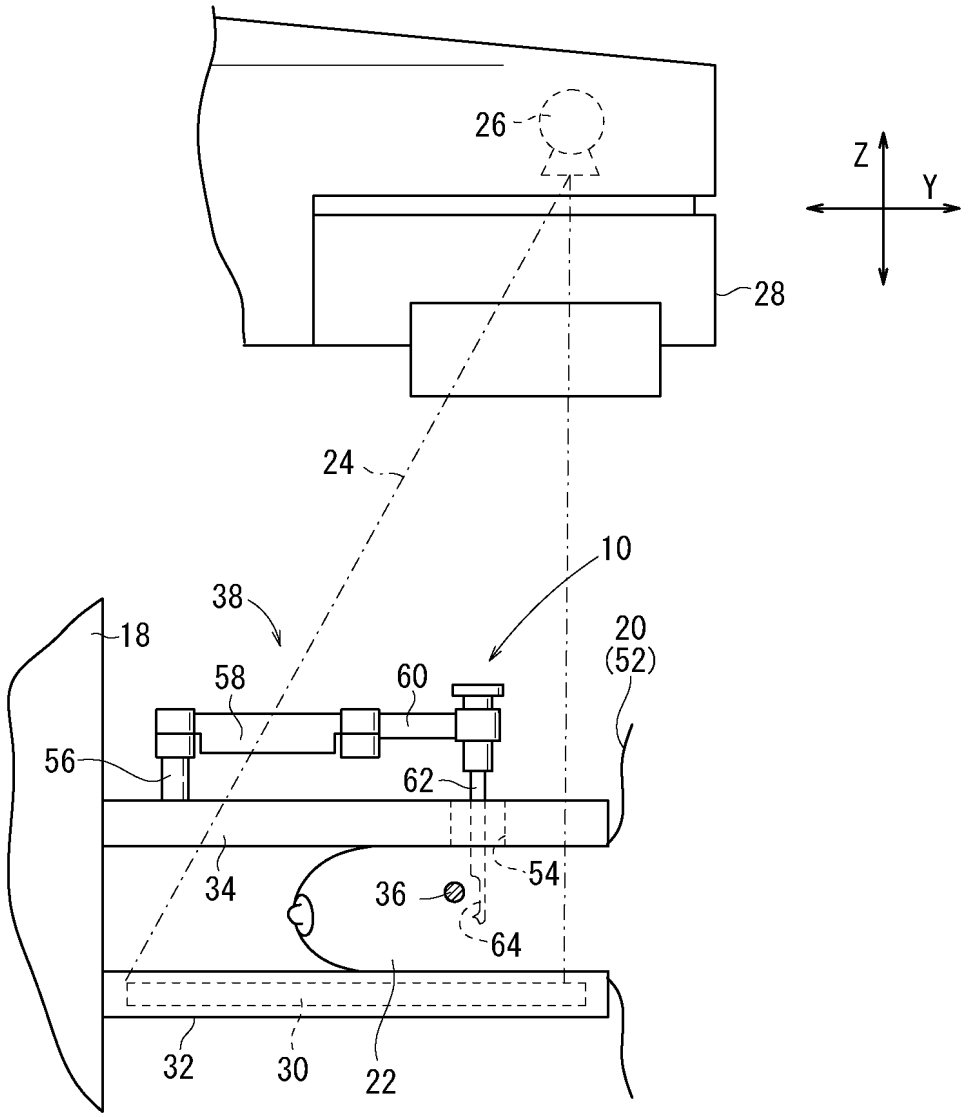
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成24年7月19日(2012.7.19)

【公開番号】特開2012-85713(P2012-85713A)
【公開日】平成24年5月10日(2012.5.10)
【年通号数】公開・登録公報2012-018
【出願番号】特願2010-233305(P2010-233305)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　10/02　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　6/00　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　6/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　10/00　１０３Ｂ
Ａ６１Ｂ　6/00　３７０
Ａ６１Ｂ　6/00　３９０Ａ
Ａ６１Ｂ　6/00　３３０Ｚ
Ａ６１Ｂ　6/02　３５１Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成24年6月5日(2012.6.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図２
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図２】

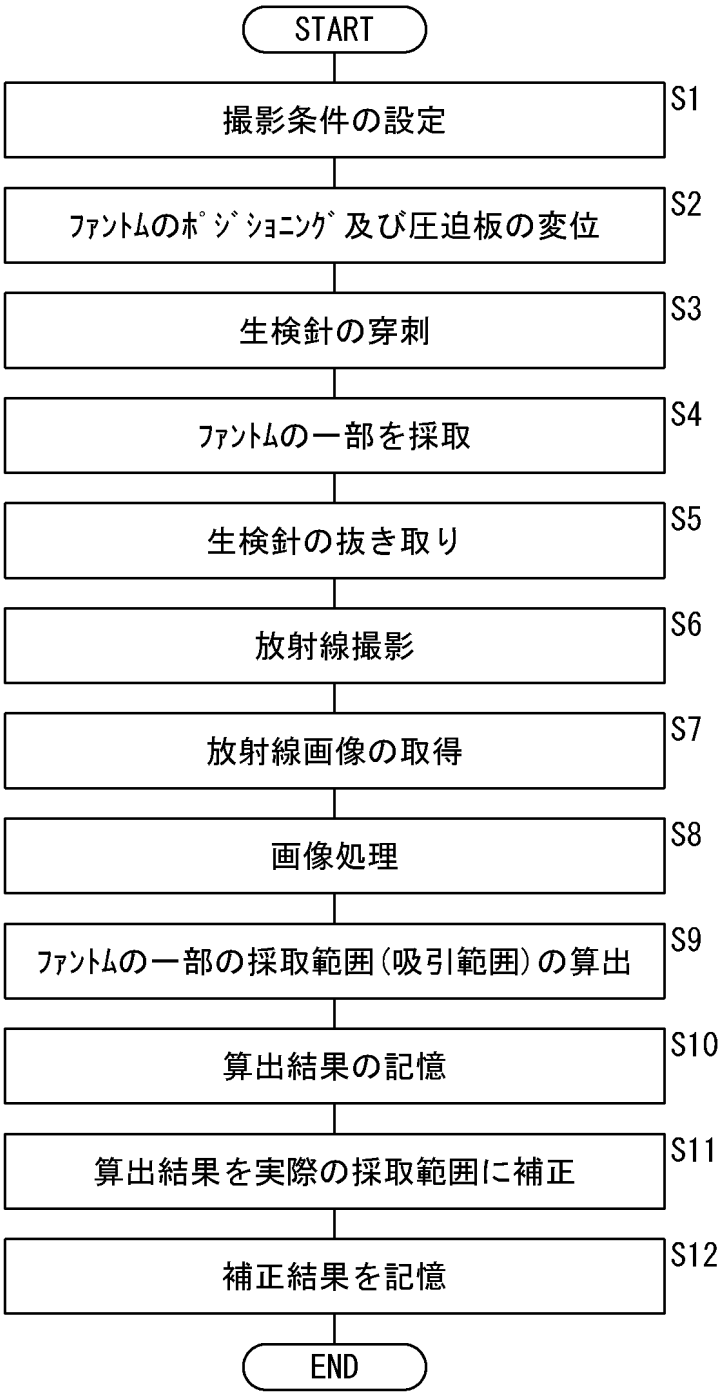
FIG. 2



【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図１５
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図１５】

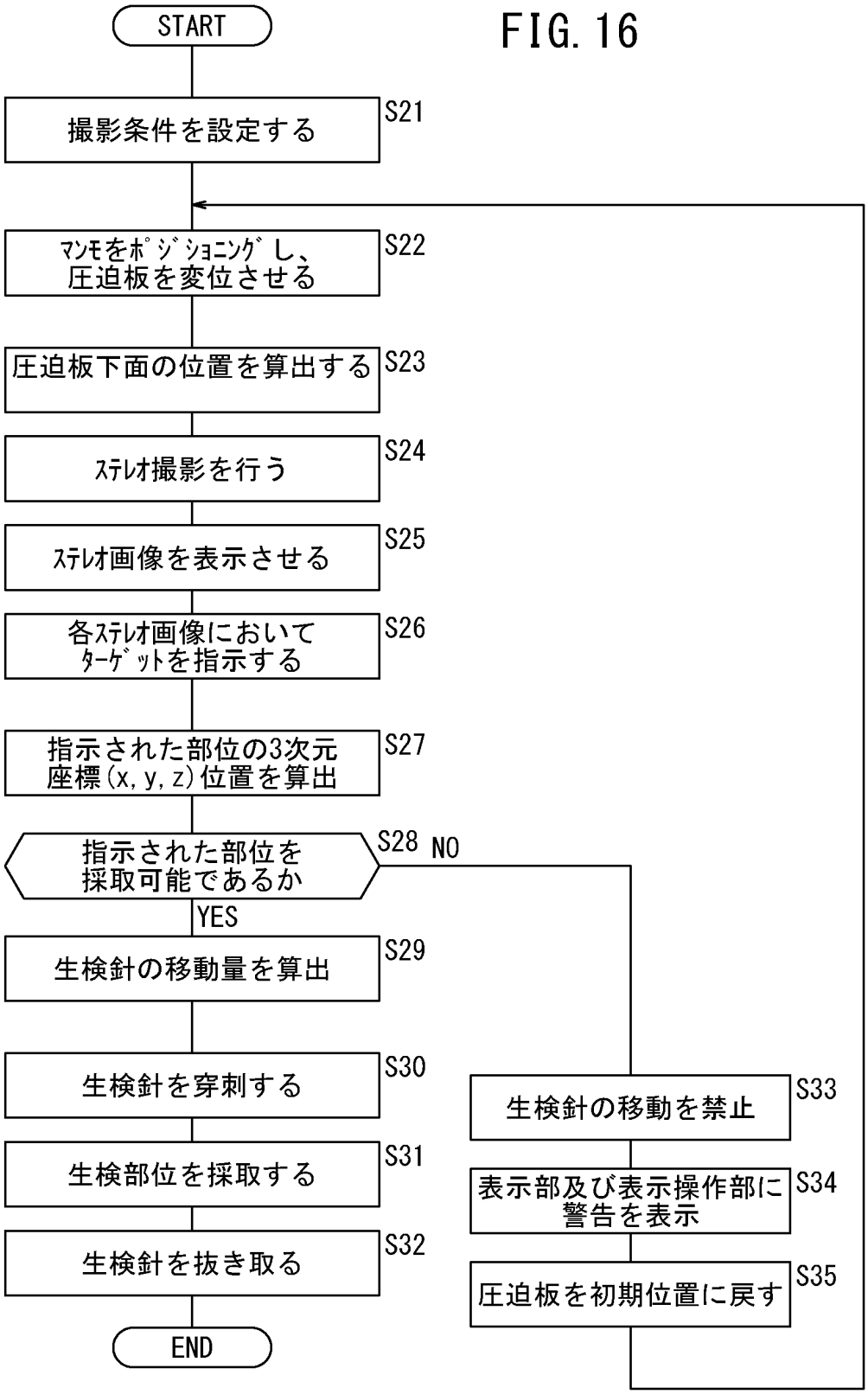
FIG. 15



【手続補正３】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図１６
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図１６】

FIG. 16


START
撮影条件を設定する
S21
ﾏﾝﾓをﾎﾟｼﾞｼｮﾆﾝｸﾞし、
圧迫板を変位させる
S22
圧迫板下面の位置を算出する
S23
ｽﾃﾚｵ撮影を行う
S24
ｽﾃﾚｵ画像を表示させる
S25
各ｽﾃﾚｵ画像において
ﾀｰｹﾞｯﾄを指示する
S26
指示された部位の3次元
座標(x,y,z)位置を算出
S27
指示された部位を
採取可能であるか
S28
NO
YES
生検針の移動量を算出
S29
生検針を穿刺する
S30
生検部位を採取する
S31
生検針を抜き取る
S32
END
生検針の移動を禁止
S33
表示部及び表示操作部に
警告を表示
S34
圧迫板を初期位置に戻す
S35